



錦江町の知ってるようで知らないスポットを紹介します。

今回は、番外編として「自然まるごと体験ツアー in 田代」で案内するスポットやその周辺を紹介します。

● 奥花瀬(ニジマス釣り)

大原地区にある花瀬川上流は、現在も自然の原型をそのまま残している携帯電話もつながらない秘境の地です。

ここでは、竹竿でニジマス釣りが楽しめます。(有料)



● 近津神社・鵜戸神社

久木野地区の鵜戸川と花瀬川が合流する辺りにある近津神社と鵜戸神社はひとつの鳥居を共有している大変珍しい神社です。

境内はモミ・タブ・クスなどが茂る森林で、中には樹齢100年を超える大木も数本立っています。そこに近津神社があります。また、鵜戸神社は鵜戸川に沿った洞窟の中にあります。



● でんしろうの森

大原地区にあるでんしろうの森は、内ノ牧の国道沿いにあり、身近に森林浴を楽しめるスポットです。

大駐車場とあづま屋・トイレもありますのでご家族でピクニックに出かけてはいかがでしょうか。カブトムシも捕れるかもしれません。

● もみじロード

大原地区の鵜戸野から南風谷にかけてもみじの木が植栽されており、道行く人の目を楽しませています。

これは、大原地区公民館が15年ほど前から緑を増やそうと始めたもので、京都の大原がもみじの名所であることと、もみじ橋という橋が区内にあることにちなんで三種類ほどのもみじを植栽したそうです。

大原の涼しい風になびくもみじの葉が心を和ませてくれます。

